



日本ジオパーク
ネットワークロゴマーク

大清水、清水

市内各地で見られる伏流水の湧水は、人々の生活用水や清酒の醸造などに利用されてきました。



七里壁 (河岸段丘)

勝山市から永平寺町にかけて20数kmにわたって断続的に見られる河岸段丘は、「七里壁」と呼ばれます。



御堂之滝

溶岩が固まるとき収縮して垂直に割れ目が走ってできる柱状節理が見られます。

ジオパークの見所

「恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパーク」は、「恐竜・恐竜化石」をメインテーマ、「火山と火山活動（法恩寺山・経ヶ岳一帯）」「地質遺産」と人々の暮らしとの関わり」をサブテーマとして、市内の豊かで多様な地質遺産を保全・活用し、「地域まるごとジオパーク」を推進しています。

大矢谷白山神社の大岩窟

経ヶ岳の山体崩壊に伴う「岩屑なだれ」により形成されたものと言われています。



恐竜化石発掘地

規模・産出量ともに日本一。貴重な恐竜化石や足跡化石が見つかり、日本の恐竜研究史を塗りかえました。



県立恐竜博物館

全国有数の自然系博物館で、37体の恐竜全身骨格が展示されており、年間約40万人が訪れています。



化石発掘体験 (かつやま恐竜の森)

NPO法人恐竜のまち勝山応援隊が開催している化石発掘体験は、県内外の子どもたちに大人気です。

大地の公園を楽しもう！
恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパーク

「ジオパーク」って何？

勝山市が「日本ジオパーク」に認定されたと聞いたけれど、そもそも「ジオパーク」って何のことなの？

ジオパークとは、一言で表すと「地球活動の遺産を主な見所とする自然の中の公園」ということになるかな。ユネスコの支援により設立された「世界ジオパークネットワーク」という組織によって、世界各国でこのジオパークが推進されているんだ。

じゃあ、ジオパークって世界中にたくさんあるの？
火山が連なっているところや大きな断層があるところなど、地質学的に重要な場所は全てジオパークとも言えるけれど、「世界ジオパークネットワーク」から正式に加盟を認められている地域（世界ジオパーク）は今60数か所あるんだ。一方「日本ジオパーク」とはこの「世界ジオパークネットワーク」とは別に「日本ジオパーク委員会」という組織が認定する国内版のジオパークのことなんだ。

勝山市が認定されたのは国内版のジオパーク「日本ジオパーク」って何？

なるほど、勝山市の恐竜化石発掘地一帯と県立恐竜博物館がある「かつやま恐竜の森」一帯が「日本ジオパーク」に認定されたんだね。
いや、それらの地区だけというわけではないんだよ。確かにメインテーマは「恐竜・恐竜化石」だけど、「法恩寺山・経ヶ岳一帯の火山関係の地質遺産」や「まちなかでも見られる河岸段丘、湧水などの九頭竜川水系の地質遺産（地質事象）」などを含めて「地域まるごとジオパーク」として推進していくことにしているんだ。

現地審査に訪れた「日本ジオパーク委員会」の委員も、経ヶ岳の山体崩壊によって形成されたと思われる大矢谷白山神社の大岩窟を案内したときなどは、「勝山の見所は、恐竜だけだと思っていたけれど、これはすばらしい地質遺産を見せてもらった。」と感激していたよ。

もっとよく調べると、地元の人には気にも留めていなかったけれど、地質学的には重要な地質遺産だったという驚きの発見もあるかもしれないね。まさに勝山市全部が「地域まるごとジオパーク」。

ジオパーク」なんだね。じゃあ「日本ジオパーク」は全国に何か所ぐらいあるの？

現在11か所。「恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパーク」の他には、北海道の「洞爺湖・有珠山」や九州の「島原半島」「阿蘇」、北陸ではフォッサマグナやヒスイなどをテーマとする新潟県の「糸魚川ジオパーク」などが「日本ジオパーク」に認定されているよ。

へー、結構有名なところばかりだね。全国で11か所うちの1か所が勝山なんてすごいね。でも、勝山って自然が豊かな美しいまちだけど、洞爺湖・有珠山や阿蘇ほど観光地として全国的に有名ってわけじゃないよね。どういうところが認められて「日本ジオパーク」に認定されたのかな？

なんといっても「恐竜・恐竜化石」があげられるね。勝山市では、県立恐竜博物館など関係機関と連携し、「恐竜・恐竜化石」をメインテーマとした「恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパーク」として「日本ジオパーク」に登録申請をしたんだけど、「日本ジオパーク委員会」からは、日本一の恐竜化石発掘地を有していること、県立恐竜博物館の展示・研究のレベルが高いこと、化石発掘体験などの自然体験学習を継続して実施

なんだか夢が広がっていく感じだね。

ジオパークは地質版の世界遺産とも言えるけど、世界遺産が保存・保全に比重を置いているのに対して、ジオパークは保全と活用の両方を重要視しているんだ。

だから、勝山市が「日本ジオパーク」に認定されたことはスタート地点に立ったに過ぎず、これからモデルコース、案内マップをつくってジオツアーや自然体験学習を企画・実施するなど、保存・保全とのバランスの中で活用を進め、地域活性化や勝山の知名度アップにつなげていくことが鍵になると思う。

市民も行政も研究者も、それぞれの立場、得意分野でアイデアを出し合って、「恐竜渓谷ふくいき勝山ジオパーク」を全国にアピールしていけたらいいね。

お知らせ

日本ジオパーク認定を受けて、ジオパークの推進体制を強化するとともに、お問い合わせなどの窓口を明確にするため、12月1日、未来創造課内に「ジオパーク推進室」を設置しました。

◎ 未来創造課ジオパーク推進室

(☎ 88・1115)